

経済倶楽部便り

◆東京◆ 9月に入り緊急事態宣言期間が30日まで延長され、講演会は全てオンライン配信のみとなりました。今月は岡浩一朗・早稲田大学スポーツ科学術院教授の「病を生む座りすぎ」という講演が興味深いものでした。オフィスや

家庭での長時間の座りすぎが様々な病気を生むことをデータで示しながらお話し頂きました。ともすると、遠隔操作だけでテレビ、エアコンを動かす、座るとか楽な姿勢でい続けるライフスタイルを豊かさと感じる心理にも一因がありそうです。講演内容は10月号に掲載予定です。

7月、8月の新会員は菱華産業会長の向原通

隆様、大栄不動産企画財務本部長の黒田悟史様、日本紙パルプ商事専務の伊澤鉄雄様です。

11月の定例講演会は歴史作家の鈴木荘一氏、みずほ証券チーフマーケット・エコノミストの上野泰也氏、政策研究大学院大学教授の飯尾潤氏、みずほ銀行チーフマーケット・エコノミストの唐鎌大輔氏を予定しています。

◆中部◆ 中部経済倶楽部の講演会は名古屋・栄地区のホテル3か所を順次使用していますが、昨年1か所が建て替えて閉鎖。来春にはもう1か所も閉鎖になります。インバウンドで賑わっていた状況が遠い過去の事のようにです。

11月の講師は双日総研チーフエコノミストの吉崎達彦氏、ナカニシ自動車産業リサーチ代表アナリストの中西孝樹氏です。（日暮良一）